

2023 年度

法政大学大学院

情報科学研究科募集要項

I. 一般入試・学内推薦入試要項

II. 社会人特別入試要項

法政大学大学院

情報科学研究科

目 次

■情報科学研究科 研究指導担当教員一覧 ...P. 1

■入試要項

I. 一般入試・学内推薦入試要項 ...P. 3

II. 社会人特別入試要項 ...P. 10

■法政大学大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

■情報科学研究科・理工学研究科 共通事項

2023年度 情報科学研究科 研究指導担当教員一覧

身分	氏名	
教授	赤石 美奈	D
教授	伊藤 克亘	D
教授	内田 薫	D
教授	尾花 賢	D
教授	小池 崇文	D
教授	小西 克巳	D
教授	佐々木 晃	D
教授	佐藤 裕二	D
教授	善甫 康成	D
教授	高村 誠之	D
教授	花泉 弘	D
教授	日高 宗一郎	D
教授	廣津 登志夫	D
教授	黄 潤和	D
教授	藤田 悟	D
教授	細部 博史	D
教授	馬 建華	D
教授	雪田 修一	D
教授	李 亜民	D
准教授	相島 健助	D
准教授	佐藤 周平	D
准教授	首藤 裕一	D

※上記は2023年度担当予定教員です。

各教員の専門分野・研究業績等については下記を参照してください。

法政大学学術研究データベース

<http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

シラバス

<https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php>

D： 博士後期課程・修士課程担当（特別研究・特別実験担当）

M： 修士課程担当（特別研究・特別実験担当）

入 試 要 項

I. 一般入試, 学内推薦入試要項

1. 課程と専攻

情報科学研究科に設置されている課程と専攻は次の通りである。

修士課程 情報科学専攻

博士後期課程 情報科学専攻

2. 募集人員

修士課程 30名

博士後期課程 5名

*上記は他の選抜方式を含めた本研究科全体の募集人員である。

3. 入学試験日程等

事前に出願資格審査が必要な場合があるので、「4. 出願資格」「5. 出願資格審査」を事前に確認のこと。

	第1回	第2回
課程	修士課程・博士後期課程	
募集人員	修士課程 30名 博士後期課程 5名	修士課程 左記のうち若干名 博士後期課程 左記のうち若干名
出願期間	2022年5月30日(月)～6月6日(月)	2023年1月10日(火)～1月20日(金)
提出方法	郵送。簡易書留扱いとする(出願期間最終日消印有効)	
試験日	2022年7月10日(日)9:10集合	2023年2月20日(月)9:10集合
合格発表	2022年7月14日(木)10:00 合否案内 web サイトにて発表	2023年2月24日(金)10:00 合否案内 web サイトにて発表
入学金・春学期分学費等納入 および入学手続期間	2022年11月28日(月)～12月9日(金)	2023年2月24日(金)～3月2日(木)

試験内容

		修士課程	博士後期課程
第1回	学内推薦入試	○口述試験 9:30～ 約15分間(卒業論文内容及び入学後の研究計画に関するプレゼンテーション7分、質疑応答8分)	○口述試験 9:30～ 約30分間(修士論文内容及び入学後の研究計画に関するプレゼンテーション15分、質疑応答15分)
	一般入試	○筆記試験 9:30～11:00 (情報科学関係専門科目) ○口述試験 13:00～(予定) 約15分間(卒業論文内容及び入学後の研究計画に関するプレゼンテーション7分、質疑応答8分) ○英語外部試験スコア提出(出願時)	○小論文 9:30～11:00 ○口述試験 13:00～(予定) 約30分間(修士論文内容及び入学後の研究計画に関するプレゼンテーション15分、質疑応答15分。修士論文に関する試問を含む) ○英語外部試験スコア提出(出願時)
第2回	一般入試	○口述試験 9:30～ 数学・専門科目の口頭試問(各1問)、卒業論文内容及び入学後の研究計画に関するプレゼンテーション7分、質疑応答8分を含む。1人約40分間。 ○英語外部試験スコア提出(出願時) ○卒業論文または卒業論文抄録提出(出願時)	第1回博士後期課程一般入試と同じ。

【注意】

(1)「学内推薦入試」は、修士課程・博士後期課程志望者を対象に第1回目のみ行う。「学内推薦入試」志望者は事前に学内推薦受験許可が必要となる。受験許可申請の詳細は別途学内で通知される。

- (2) 筆記試験において英語は実施せず、外部英語試験スコアカードの提出となる。6. 出願手続の提出書類欄を確認のこと。
- (3) 情報科学関係専門科目の出題範囲は、線形代数学、離散数学、微分積分学、アーキテクチャ/OS、形式言語、DB、データ構造とアルゴリズム、デジタル信号処理である。
- (4) 「学内推薦入試」「一般入試」とともに、口述試験は卒業論文内容及び入学後の研究計画に関するプレゼンテーションを含む。プレゼンテーション機器として投影機器を用意しているが、PCは各自持参のこと。プロジェクタはHDMIとD-Subに対応しているので、接続するコネクタを必要に応じて持参すること。発表に必要なファイルも各自作成のこと。
- (5) 第2回修士課程一般入試における口頭試問では、卒業論文内容及び入学後の研究計画に関するプレゼンテーションの他に、数学および専門科目各1問を当日試験内で示し、その解答を口頭で問う。
- (6) 提出書類は入学後の指導希望教員に事前に受験の了承を得てから提出すること。**

4. 出願資格

修士課程

次の1)~9)のいずれかに該当する者

1)	大学を卒業した者、又は2023年3月末までに大学卒業見込みの者(※1)
2)	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2023年3月末までに同機構より学士の学位を授与される見込みの者(※2)
3)	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者(※3)
4)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者(※4)
5)	我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者(※5)
6)	外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2023年3月末までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者(※6)
7)	専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者(2023年3月末までに修了見込みの者も含む)(※7)
8)	文部科学大臣の指定した者(※8)
9)	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者(※9)
10)	学内推薦入試制度は、本学情報科学部学部生で、事前に学内推薦入学試験受験許可を得た者に限る。

<補足事項>

- ※1 「大学」とは日本国内の大学を指す。
- ※2 この資格により受験希望の場合は、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課へ問い合わせること。
- ※3 学士学位を取得(2023年3月末までに取得見込みを含む)していない場合は該当しない。
- ※4 学士学位を取得(2023年3月末までに取得見込みを含む)していない場合は該当しない。
- ※5 文部科学大臣指定外国大学日本校を指す。対象となる学校は、文部科学省ホームページを参照すること。http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/001.htm
- ※6 この資格により受験希望の場合は、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課へ問い合わせること。
- ・学士の学位に相当する学位を授与されていない場合は該当しない。たとえば中国の3年制大学(専科大学・職業学院等)のみ卒業し学士学位を取得していない場合は該当しない。
 - ・「その他の外国の学校」とはその教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。
 - ・「修業年限が3年以上である課程を修了する」方法には、当該外国の学校が行う通信教育におけ

る授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。

- ※7 対象となる専修学校の専門課程については、文部科学省ホームページを参照すること。
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm
- ※8 この資格により受験希望の場合は、出願締切日 1 か月前までに小金井事務部へ問い合わせること。
- ※9 詳細は 5.出願資格審査 を参照すること。なお、22 歳に達した者とは入学時（2023 年 4 月）の年齢を指す。

博士後期課程

次の 1)～6)のいずれかに該当する者

1)	修士の学位又は専門職学位を有する者、又は 2023 年 3 月末までに学位を授与される見込みの者
2)	外国における大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者、又は 2023 年 3 月末までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得る見込みの者
3)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者、又は 2023 年 3 月末までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得る見込みの者（※1）
4)	文部科学大臣の指定した者（※2）
5)	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者（※3）
6)	国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（※4）
7)	学内推薦入試制度は、本学情報科学研究科修士学生で、事前に学内推薦入学試験受験許可を得た者に限る。

<補足事項>

- ※1 この資格で受験希望の場合、出願締切日 1 か月前までに小金井事務部大学院課にて受験資格を確認すること。
- ※2 この資格で受験希望の場合、出願締切日 1 か月前までに小金井事務部大学院課にて受験資格を確認すること。
- ※3 5.出願資格審査 を参照してください。なお、24 歳に達した者とは入学時（2023 年 4 月）の年齢を指す。
- ※4 この資格で受験希望の場合、出願締切日 1 か月前までに小金井事務部大学院課にて受験資格を確認すること。

5. 出願資格審査

入学資格審査（修士課程の 9、博士後期課程の 5）により出願しようとする者は、出願前に以下の書類を提出期日に提出し資格の認定を受ける必要がある。この資格で受験を考えている者は、事前に小金井事務部大学院課（042-387-6014）へ問い合わせ、提出書類を入手すること。

■提出書類

- ①出願資格認定審査調書（本大学院指定用紙）
- ②学術活動・実務経験報告書（本大学院指定用紙）
*博士後期課程志願者は、研究業績報告書も提出のこと（本大学院指定用紙）
- ③成績証明書および卒業証明書
- ④身元保証書（外国人留学生のみ）
- ⑤返信用封筒（定形封筒、宛名明記、84 円切手貼付）

■提出期日

- 第 1 回 2022 年 5 月 9 日（月）～ 5 月 11 日（水）
- 第 2 回 2022 年 11 月 22 日（火）～ 11 月 25 日（金）

■提出方法

下記住所へ「簡易書留」で郵送（締切日必着）。封筒の表に「出願資格認定書類在中」と朱書きすること。

〒184-8584 東京都小金井市梶野町 3-7-2 法政大学 小金井事務部大学院課

■審査結果の通知（郵送）

第1回 2022年5月24日（火）発送予定

第2回 2022年12月16日（金）発送予定

6. 出願手続

■提出書類

提出物	修士課程 志願者	博士後期課程 志願者
①入学志願票（様式1） * 3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと * 入学検定料の「収納証明書」を貼付のこと	必須	必須
②受験票（様式2） * 志願する課程、氏名、受験票送付先住所を楷書で記入すること	必須	必須
③面接カード（様式3） * 入学後の指導希望教員は特別研究・特別演習を担当する専任教員に限る。指導希望教員から受験許可を得ていない場合は、受験できない。 * 3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと	必須	必須
④成績証明書および卒業（見込）証明書（修士課程志願者） 成績証明書および修了（見込）証明書（博士後期課程志願者） * 「成績・卒業/修了（見込）証明書」1通でも可 * 法政大学在学学生および卒業生は、「成績・卒業/修了（見込）証明書」1通を提出すること。 * すでに大学（大学院）を卒業（修了）している方は、卒業（修了）までの成績が記載されている証明書を提出すること。在学中の方は、学部3年次（博士後期課程志願者は修士1年次）までの成績が記載されたものを提出すること。厳封無用。 * 修士課程出願資格3により出願する者（外国の大学出身者）は成績証明書のみの提出で可 * コピー不可	必須	必須 （法政大学の学部卒業で他大学院修了者は学部卒業時の証明書も提出）
⑤TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書（一般入試志願者のみ） * 大学入学後に受験した TOEIC®、TOEIC® IP、TOEFL® PBT、TOEFL® iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカードにより判定を行う。TOEIC® IPについては、本学が実施したものに限る。 * 全て大学入学後に受験したものを有効とする。コピー不可。 * スコアカードに切り取り線がある場合は、切り取らずに提出すること	一般入試志願者のみ	
⑥出願資格認定書の写し	出願資格審査により受験を許可された者のみ	
⑦住民票 * 「在留資格」と「在留期間」が記載され、個人番号（マイナンバー）が記載されていないもの。日本に住所登録がない場合（短期滞在ビザでの入国等）はパスポートの写し（写真および旅券番号が分かるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出すること。	日本に居住する外国籍者のみ	
⑧学士学位取得（見込）証明書（修士課程志願者） 修士学位取得（見込）証明書（博士後期課程志願者） * コピー不可	外国の大学卒業（見込）・外国の大学院修了（見込）の方のみ	
⑨修士論文の要旨（A4版1枚にまとめる）		必須
⑩卒業論文または卒業論文抄録（様式7） * 卒業論文抄録（それに準ずるもの）はA4版、2段組み、4ページ程度とする * 卒業論文が無い場合は、それに準ずる論文を提出すること * 日本語および英語のみ受け付け可能とする。それ以外の言語で論文及び抄録を作成した場合は、上記の言語に翻訳したものを提出すること。	第2回一般入試志願者のみ	

■指定様式については大学院ホームページより各自ダウンロードし、A4サイズのコピー用紙に片面印刷して提出すること。A4以外のサイズや両面印刷、裏紙の使用は不可。

■手書きで記入する場合は、黒または青のボールペンまたはペンを使用し、自筆で記入すること。熱

で消えるボールペンは使用不可。

- 提出書類は、入学後の指導希望教員に受験の了承を得てから提出すること。
- 特に外国の大学を卒業・修了した者は、証明書について<情報科学研究科・理工学研究科 共通事項>のページを必ず読むこと。
- 入学検定料 35,000円
- 入学検定料の納入について
出願期間内に、コンビニエンスストアまたはクレジット支払により納入する。後ページの「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの検定料払込方法」を参照のこと。
収納証明書を入学志願票（様式1）に貼付して提出すること。

■出願方法

- (1) 提出書類を準備し、出願期間内に検定料を納入する。
- (2) 提出書類を角2サイズの封筒に入れ、「出願用封筒貼付用紙」を貼付けの上、郵便局に持参し、下記住所へ「速達」および「簡易書留」で郵送する（出願期間最終日消印有効）。
〒184-8584 東京都小金井市梶野町 3-7-2 法政大学小金井事務部大学院課
- (3) 大学院課で願書受付処理の後、受験票（様式2）を返送する。試験日の3日前までに受験票が届かない場合は問い合わせること。

7. 試験会場・合格発表

- 試験会場：法政大学小金井キャンパス
東京都小金井市梶野町 3-7-2 （JR 中央線 東小金井駅下車 徒歩 15分）
- 合格発表：合否案内 WEB サイト <https://www.gouhi.com/hosei-gs/>
合格者には合格通知を郵送する。
第1回合格者：7月14日（木）頃発送予定
第2回合格者：2月24日（金）頃発送予定
法政大学在学学生は大学登録住所へ、それ以外の方は志願票記載の住所へ郵送する。
上記の発送時期までに住所を変更した場合は小金井事務部大学院課窓口が届けること。

8. 注意事項

- ・受理した出願書類、検定料は返還しない。
- ・受験者は試験開始 20 分前までに必ず試験場に入室すること。
- ・受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以後の入室は認めない。
- ・受験会場での携帯電話の使用は認めない。
- ・電話での合否問い合わせには応じない。
- ・身体に障がいがあり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合には、出願期間 1 ヶ月前に小金井事務部大学院課まで問い合わせること。

9. 入学手続き

- 合格者への入学手続き書類の発送時期
第1回合格者 — 2022年11月中旬発送予定
第2回合格者 — 2023年2月24日（金）頃発送予定
*法政大学在学学生は大学登録住所へ、それ以外の方は志願票記載の住所へ郵送する。
*上記の発送時期までに住所を変更した場合は必ず小金井事務部大学院課窓口が届けること。
- 用意するもの
①入学時の納入金
②住民票 1通
③写真（3ヶ月以内に撮影したもの・3cm×3cm） 2枚
④卒業・修了証明書（卒業見込・修了見込で受験した者のみ） 1通※
⑤成績証明書（卒業見込・修了見込で受験した者のみ） 1通※
※上記④⑤の提出は卒業後で可。但し法政大学を卒業(修了)見込みで受験した者は提出不要。

10. 学費等

<情報科学研究科・理工学研究科 共通事項>のページを必ず読むこと。

1 1. 入学の辞退について

合格した方が進路変更により入学辞退をする場合は、下記のとおり手続きすること。

1. 希望した大学院指導予定教員に、入学を辞退する旨を連絡。
2. 「入学辞退届」を大学院窓口に提出。

入学手続き前に辞退する場合

→「入学辞退届」はA4サイズ用の紙に書式自由で以下①から④を記入。

①情報科学研究科長宛 ②提出年月日 ③理由 ④署名・捺印

1 2. TOEIC® IP のスコアについて（法政大学出身者）

スコアレポートは原本が必要になる。学部1年次以降に本学が実施したTOEIC® IPテストのスコアレポートも有効になるので、各自大切に保管すること。

IPテストスコアレポートを紛失した場合は、有料で再発行すること（採点した年度の翌年度4月1日から2年間に限り再発行可能）。出願直前に慌てないように、予め再発行しておく。TOEIC® L&R IPテスト（オンライン）を受験した場合は、自宅で印刷したものを提出すること。

1 3. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがあるので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではない。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行わない。試験当日の体調管理については十分に注意すること。

II. 社会人特別入試要項

1. 課程と専攻

情報科学研究科に設置されている課程と専攻は次の通りである。

修士課程（博士前期課程） 情報科学専攻
 博士後期課程 情報科学専攻

2. 募集人員

修士課程（博士前期課程） 若干名
 博士後期課程 若干名

3. 入学試験日程等

事前に出願資格審査が必要な場合があるため、「4. 出願資格」「5. 出願資格審査」を事前に確認すること。

	第1回	第2回
課 程	修士・博士後期課程	
出願期間	2022年5月30日（月）～6月6日（月）	2023年1月10日（火）～1月20日（金）
提出方法	郵送 簡易書留扱い（出願期間最終日消印有効）	
試 験 日	2022年7月10日（日）9：10 集合	2023年2月20日（月）9：10 集合
合格発表	2022年7月14日（木）10：00 合否案内 web サイトにて発表	2023年2月24日（金）10：00 合否案内 web サイトにて発表
入学金・春学期分学費 等納入／入学手続期間	2022年11月28日（月）～12月9日（金）	2023年2月24日（金）～3月2日（木）

	第1回・第2回 修士課程・博士後期課程 共通事項
○筆記試験	小論文 9：30～11：00
○口述試験	13：00～を予定 口述試験には提出書類の職務経歴書、面接カード、修士論文の内容、研究業績に関することを含む （修士論文、研究業績に関することは、博士後期課程志願者のみ）。 修士課程：約15分（プレゼンテーション7分、質疑応答8分） 博士課程：約30分（プレゼンテーション15分、質疑応答15分）

（注）1. 受験者は全員筆記試験と口述試験の両方を受験すること。

2. 筆記試験において英語は実施せず、外部英語試験スコアカードの提出となる。6. 出願手続の提出書類欄を確認のこと。

3. プレゼンテーション機器として投影機器を用意しているが、PCは各自持参のこと。プロジェクタはHDMIとD-Subに対応しているので、接続するコネクタを必要に応じて持参すること。発表に必要なファイルも各自作成のこと。

4. 出願資格

修士課程（博士前期課程）

次の（1）及び（2）の資格を充たすこと。（1）の資格を充たさず、（2）の資格のみの場合は一般入試出願者として取り扱う。

（1）海外を含む民間企業、国内行政機関および公益法人などが提供する研究施設において2年以上勤務した者

（2）学歴上の資格

以下のいずれかに該当する者

- ①大学を卒業した者
- ②文部科学大臣の指定した者
- ③本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

博士後期課程

次の（１）及び（２）の資格を充たすこと。（１）の資格を充たさず、（２）の資格のみの場合は一般入試出願者として取り扱う。

- （１）海外を含む民間企業、国内行政機関および公益法人などが提供する研究施設において２年以上勤務した者
- （２）学歴上の資格

以下のいずれかに該当する者

- ①2023年3月末までに修士課程修了見込みの者
- ②修士の学位を有する者
- ③外国における大学院において、修士に相当する学位を得た者
- ④大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑤本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

（注）④⑤により出願しようとする者は、出願期間前に小金井事務部大学院課へ問い合わせ、受験資格を確認すること。（042-387-6014）

5. 出願資格審査

入学資格審査（修士課程の③、博士後期課程の⑤）により出願しようとする者は、出願前に以下の書類を提出期日に提出し資格の認定を受ける必要がある。この資格で受験を考えている者は、希望する研究指導教員の承諾を得たうえで、事前に小金井事務部大学院課（042-387-6014）へ問い合わせ、提出書類を入手すること。

■提出書類

- ①出願資格認定審査調書（本大学院指定用紙）
- ②学術活動・実務経験報告書（本大学院指定用紙）
*博士後期課程志願者は、研究業績報告書も提出のこと（本大学院指定用紙）
- ③成績証明書および卒業証明書
- ④身元保証書（外国人留学生のみ）
- ⑤返信用封筒（定形封筒、宛名明記、84円貼付）

- 提出期日 第1回 2022年5月9日（月）～5月11日（水）
第2回 2022年11月22日（火）～11月25日（金）

- 下記住所へ「簡易書留」で郵送（締切日必着）。封筒の表に「出願資格認定書類在中」と朱書きすること。

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学 小金井事務部大学院課

- 審査結果の通知 第1回 2022年5月24日（火）発送予定
第2回 2022年12月16日（金）発送予定

6. 出願手続

■提出書類

提出物	修士課程 志願者	博士後期課程 志願者
①入学志願票（様式1） * 3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと * 入学検定料の「収納証明書」を貼付のこと	必須	必須
②受験票（様式2） * 志願する課程、氏名、受験票送付先住所を楷書で記入すること	必須	必須
③面接カード（様式3） * 入学後の指導希望教員は特別研究・特別演習を担当する専任教員に限る。指導希望教員から受験許可を得ていない場合は、受験できない。 * 3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと	必須	必須
④履歴書（様式4）	必須	必須
⑤最終学歴の成績証明書および卒業/修了（見込）証明書 * 「成績・卒業証明書」（修士課程志願者）、「成績・修了（見込）証明書」（博士後期課程志願者）1通でも可 * 法政大学在学学生および卒業生は、「成績・卒業/修了（見込）証明書」を1通提出すること * コピー不可。 * すでに大学（大学院）を卒業（修了）している方は、卒業（修了）までの成績が記載されている証明書を提出すること。在学中の方は、学部3年次（博士後期課程志願者は修士1年次）までの成績が記載されたものを提出すること。厳封無用。	必須	必須 （法政大学の学部卒業で他大学院修了者は学部卒業時の証明書も提出）
⑥職務経歴書（様式5）	必須	必須
⑦研究業績報告書（様式6）		必須
⑧TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書 * 大学入学後に受験した TOEIC®、TOEIC® IP、TOEFL® PBT、TOEFL® iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカードにより判定を行う。TOEIC® IPについては、本学で実施したものに限定。 * 全て大学入学後に受験したものを有効とする * コピー不可	必須	必須
⑨出願資格認定書の写し	出願資格審査により受験を許可された者のみ	
⑩住民票 * 「在留資格」と「在留期間」が記載され、個人番号（マイナンバー）が記載されていないもの。日本に住所登録がない場合（短期滞在ビザでの入国等）はパスポートの写し（写真および旅券番号が分かるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出すること。	日本に居住する外国籍者のみ	
⑪学士学位取得（見込）証明書（修士課程志願者） 修士学位取得（見込）証明書（博士後期課程志願者） * コピー不可。	外国の大学卒業（見込）・外国の大学院修了（見込）の方のみ	
⑫修士論文の要旨（A4版1枚にまとめる）		必須

■指定様式については大学院ホームページより各自ダウンロードし、A4サイズのコピー用紙に片面印刷して提出すること。A4以外のサイズや両面印刷、裏紙の使用は不可。

■手書きで記入する場合は、黒または青のボールペンまたはペンを使用し、自筆で記入すること。熱で消えるボールペンは使用不可。

■提出書類は、入学後の指導希望教員に受験の了承を得てから提出すること。

■特に外国の大学を卒業・修了した者は、証明書について＜情報科学研究科・理工学研究科 共通事項＞のページを必ず読むこと。

■入学検定料 35,000円

■入学検定料の納入について

出願期間内に、コンビニエンスストアまたはクレジット支払により納入する。後ページの「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの検定料払込方法」を参照のこと。
収納証明書を入学志願票（様式1）に貼付して提出すること。

■出願方法

- (1) 提出書類を準備し、検定料を納入する。
- (2) 提出書類を角2サイズの封筒に入れ、「出願用封筒貼付用紙」を貼付けの上、郵便局に持参し、下記住所へ「速達」および「簡易書留」で郵送する（出願期間最終日消印有効）。
〒184-8584 東京都小金井市梶野町 3-7-2 法政大学小金井事務部大学院課
- (3) 大学院課で願書受付処理の後、受験票（様式2）を返送する。試験日の3日前までに受験票が届かない場合は問い合わせること。

7. 試験会場・合格発表

■試験会場：法政大学小金井キャンパス

東京都小金井市梶野町 3-7-2 (JR 中央線 東小金井駅下車 徒歩 15分)

■合格発表：合否案内 WEB サイト <https://www.gouhi.com/hosei-gs/>

合格者には合格通知を郵送する。

第1回合格者：7月14日（木）頃発送予定

第2回合格者：2月24日（金）頃発送予定

法政大学在學生は大学登録住所へ、それ以外の方は志願票記載の住所へ郵送する。

上記の発送時期までに住所を変更した場合は小金井事務部大学院課窓口へ届けること。

8. 注意事項

- ・受理した出願書類、検定料は返還しない。
- ・受験者は試験開始 20 分前までに必ず試験場に入室すること。
- ・受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以後の入室は認めない。
- ・受験会場での携帯電話の使用は認めない。
- ・電話での合否問い合わせには応じない。
- ・身体に障がいがあり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合には、出願期間 1 ヶ月前に小金井事務部大学院課まで問い合わせること。

9. 入学手続き

■合格者への入学手続き書類の発送時期

第1回合格者 — 2022年11月中旬発送予定

第2回合格者 — 2023年2月24日（金）頃発送予定

* 法政大学在學生は大学登録住所へ、それ以外の方は志願票記載の住所へ郵送する。

* 上記の発送時期までに住所を変更した場合は必ず小金井事務部大学院課窓口へ届けること。

■用意するもの

①入学時の納入金

②住民票 1通

③写真（3ヶ月以内に撮影したもの・3cm×3cm） 2枚

④卒業・修了証明書（博士後期課程を修士課程修了見込で受験した者のみ） 1通※

⑤成績証明書（博士後期課程を修士課程修了見込で受験した者のみ） 1通※

※上記④⑤の提出は修了後で可。但し、法政大学大学院を卒業（修了）見込みで受験した者は提出不要。

10. 学費等

<情報科学研究科・理工学研究科 共通事項>のページを必ず読むこと。

1 1. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがあるので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではない。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行わない。試験当日の体調管理については十分に注意すること。

法政大学大学院 コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

1 Webで事前申込み

本学HP
からも
アクセス
できます！



<https://e-shiharai.net/>



画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

★Webから以下のように情報の入力が必要です。

1. トップページ —— お支払先（大学院）を選択してください。
2. 学 校 選 択 —— 「法政大学大学院」を選択してください。
3. 学校案内&個人情報承諾 —— 注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。
4. カテゴリ選択 —— 第1～第4選択を選び、「次へ」をクリック。
5. 基本情報入力 —— 出願者の基本情報を入力してください。支払先を選択し、「次へ」をクリック。クレジットカードを選択した場合は、続けてカード番号等を入力してください。
6. お支払い内容確認 —— 全入力内容が表示されますので、よろしければ「申込みを確定する」をクリック。
7. 確 定 —— 「確定」画面に通知された【番号】と【お支払期間】を確認し、選択したコンビニでお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、申込確定と同時に支払いも完了です。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。 →

2 お支払い

オンライン決済



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

- Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択
- カード情報を入力
- 全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
下記の手順に従って、「**収納証明書**」を印刷してください。

ネット受付店頭支払い

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。



【払込票番号（13ケタ）】

- レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「**入学検定料・選考料取扱明細書**」（チケット）を受け取ってください。



【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】



- 各種サービスメニュー
- 各種代金・インターネット受付（案のボタン）
- 各種代金お支払い
- マルチペイメントサービス
- 【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「**入学検定料・選考料 取扱明細書**」を受け取ってください。



【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートまたは
マルチコピー機へ

代金支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

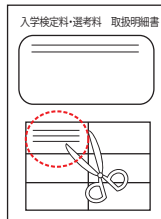
3 出 願

オンライン決済の場合

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「**収納証明書**」を印刷。
「**収納証明書**」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

＜注意＞

携帯電話・スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

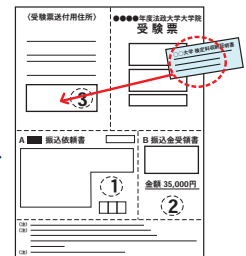


ネット受付店頭支払いの場合

「**入学検定料・選考料 取扱明細書**」の「**収納証明書**」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。



※「**収納証明書**」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「**収納証明書**」が黒く変色する恐れがあります。



※クレジットカード・コンビニでお支払いされた場合、「**取扱金融機関出納印**」は不要です。

事務手数料

検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。 ※事務手数料は変更になる場合があります。

- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は**23:00**まで、店頭端末機の操作は**23:30**までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了します。**23:00**までにお手続きしてください。
- 「**検定料払込**」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 「**申込内容照会**」から**収納証明書**が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限ります。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱**いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

＜情報科学研究科・理工学研究科 共通事項＞ 全員必ず読むこと

1. 各種証明書の提出について

■特に指定がない場合は、証明書はいずれも原本を提出してください。コピーの提出は不可です。

再発行が不可能な証明書等の原本については、出願前に大学院課の窓口で確認を受けるか、証明書のコピーとそのコピーが正しいことの公証書を提出することで、原本に代えます。

■原本の返却が必要な場合は、再発行が不可能なものに限り、返却（返送）が可能です。

- ・どの証明書を返送希望か記載したメモ
 - ・返送先住所および氏名を明記した返送用封筒（郵送料分の切手を貼ったもの）
- これらをご用意いただき、出願書類提出時に同封してください。

■証明書の「厳封」は不要です。あらかじめ開封し証明書の内容をよく確認のうえ、提出してください。

■証明書の氏名が現在と異なる場合は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）1通を提出してください。

■外国の大学を卒業した場合（見込みを含む）

成績証明書、学士学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）1通 + 翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）1通 + 大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証 を全て揃えて提出してください。

■外国の大学院を修了した場合（見込みを含む）

修了証明書、成績証明書、学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）1通 + 翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）1通 + 大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証 を全て揃えて提出してください。

■編入学・転籍・転部・学士入学をしている場合は、前籍の証明書も必要となります。

編入学等をする前に在籍していた学校（前籍）の種別や卒業の有無により提出物が異なります。

なお、転籍・転部している場合は転籍・転部前の学部学科の「成績証明書（1通）」を提出してください。

前籍の種別	卒業/修了	卒業証明書	成績証明書	学位取得証明書
大学	している	1通提出 (日本の学校に限る)	1通提出	1通提出 (外国の学校に限る)
大学院	している	1通提出	1通提出	1通提出 (外国の学校に限る)
大学/大学院	していない (退学など)	—	1通提出	—
短期大学/専門学校	卒業の有無にかかわらず	—	1通提出	—

■**修士課程・研修生志願者で、複数の大学あるいは複数の学部（専攻）を卒業している場合（見込みを含む）**
卒業したすべての大学・学部（専攻）を出願書類の学歴欄に記入し、それぞれの「成績証明書」「卒業（見込）証明書（日本の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」「学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」を提出してください。ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）もこれに該当します。

■**修士課程・研修生志願者で、既に他大学院を修了している場合（見込みを含む）**
卒業学部の証明書だけでなく、修了大学院の「成績証明書」「修了（見込）証明書」「修士学位取得（見込）証明書（外国の大学院修了の場合のみ）」も提出してください。また、修了した大学院が複数ある場合には、そのすべてについて出願書類の学歴欄に記入し証明書を提出してください。

■**博士後期課程志願者で、複数の大学院を修了している場合（見込みを含む）**
修了したすべての大学院を出願書類の学歴欄に記入し、それぞれの「成績証明書」「修了（見込）証明書」「修士学位取得（見込）証明書（外国の大学院修了の場合のみ）」を提出してください。ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）もこれに該当します。

■**博士後期課程志願者で、法政大学の学部卒業だが修士課程は他大学院を修了している場合（見込みを含む）**
修士課程（他大学院）の証明書だけでなく、法政大学の学部「卒業（見込）証明書」も提出してください。これにより、法政大学の出身者（自校）であることが証明されます。

<重要> 中華人民共和国の教育機関出身の大学院志願者のみなさまへ（証明書提出について）

出身の教育機関から英語または日本語による証明書が発行できない場合には、以下の方法で出願書類をそろえてください。なお、各機関によって取り扱う証明書が異なります。自分に必要な書類は何か、書類の発行には何日かかるか、事前によく確認し余裕をもって準備してください。

- ◆「証明書原本」「翻訳文（日本語もしくは英語のものを自分で用意）」を用意し中国国内の各地方の公証処（各地方の司法局に認定された機関）で手続きし「公証書」を入手する。
- ◆中国政府教育部学歴認証センター（CHSI。中国・北京市。WEBで申請）で認証手続きを行い「学歴認証報告書（英語版）」や「成績認証報告書（英語版）」を入手する。
- ◆中国政府指定 CHSI 学歴・学籍認証センター日本代理機構で認証手続きを行い「学歴認証報告書（英語版）」や「成績認証報告書（英語版）」を入手する。
- ◆中国国内（中国・北京市）の CDGDC（中国教育部学位与研究生教育发展中心）で認証手続きを行い、学歴や成績・学位に関する「認証書」を入手する。
※2018年6月までに申請・発行されたものは提出可能。同7月以降に申請・発行されたものは受理できません（中国語版のみの発行となったため）。

※中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では平成24年より公証業務を行いません。
（大使館からの通知内容）

「中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の関係文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しているが、平成24年8月1日からは、これらの業務を行わないこととする」

■よくある質問について

Q. 日本の公証役場で公証をしてもらいました。この公証書は出願書類として使用できますか。

A. 日本の公証役場での公証（公証書）は、翻訳の内容を証明するものではないため使用できません。

- Q. 証明書の翻訳を、翻訳会社や日本語学校に依頼しました。出願書類として使用できますか。
A. それだけでは使用できません。さらに大使館や公証処等の公的な機関での公証の提出が必要です。

- Q. 学位取得（見込）証明書には「課程の種類」や「学位の種類（〇〇学学位、など）」の記載が必要ですか。
A. 課程の種類（学士／修士／博士／専門職、など）は記載が必要ですが、学位の種類（〇〇学学位、など）の記載は任意です。

2. 学費

学費は下記のとおりである。

春学期（4月末）・秋学期（9月末）の2回に分けて納入することになる。ただし、1年次（初年度）の春学期分は、入学手続き時に納入することになる。

学費一覧（2022年度予定）

（単位：円）

		修士課程	博士後期課程
入学金	自校	—	—
	他校	200,000	200,000
授業料（年額）		770,000	600,000
教育充実費（年額）		100,000	100,000
実験実習費（年額）		生命機能学専攻植物医科学領域以外 100,000	生命機能学専攻植物医科学領域以外 100,000
		生命機能学専攻植物医科学領域のみ 160,000	生命機能学専攻植物医科学領域のみ 160,000

		修士課程	博士後期課程
入学手続き時の 納入金	自校	生命機能学専攻植物医科学領域以外 485,000	生命機能学専攻植物医科学領域以外 400,000
		生命機能学専攻植物医科学領域のみ 515,000	生命機能学専攻植物医科学領域のみ 430,000
	他校	生命機能学専攻植物医科学領域以外 685,000	生命機能学専攻植物医科学領域以外 600,000
		生命機能学専攻植物医科学領域のみ 715,000	生命機能学専攻植物医科学領域のみ 630,000

注（1）自校とは、本学の卒業生または大学院修了者を指し、他校とはその他の者を指す。

（2）教育充実費及び実験実習費は2年次以降も必要。

（3）一旦納入した入学金はいかなる理由があっても返還しない。

（4）上記金額は2022年度予定額であり、変更となる可能性もある。

3. 入学手続き後の学費等の返還について

入学手続きを完了した後（入学時納入金を全額納入した後）に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、2022年3月31日（木）までに本大学院が定める手続きにより入学辞退の届け出をした者には、入学金を除く授業料その他の納入金を返還する。詳細は、合格者に送付される「入学手続き書類」を参照すること。

4. 在学年限

■修士課程

修業年限は2か年とし、4か年を超えることはできない。

■博士後期課程

修業年限は3か年とし、6か年を超えることはできない。ただし、優れた業績を上げた者で修士課程に2年以上在学した者については1年以上で足りるものとする。

5. 学位の授与とその種類

研究科	専攻	修士課程 学位	博士後期課程 学位
情報科学研究科	情報科学専攻	修士（理学）	博士（理学）
理工学研究科	機械工学専攻	修士（工学）	博士（工学）
理工学研究科	応用化学専攻	修士（理工学）	博士（理工学）
理工学研究科	電気電子工学専攻	修士（工学）	博士（工学）
理工学研究科	応用情報工学専攻	修士（工学）	博士（工学）
理工学研究科	システム理工学専攻	修士（工学）	博士（工学）
理工学研究科	生命機能学専攻	修士（生命科学）	博士（生命科学）

6. 奨学金について（2021年度参考）

（1）日本学生支援機構大学院奨学金

毎年その年度の枠内で選考の上、採用している。

貸与月額 第一種（無利子） 修士課程 50,000円・88,000円の中から選択
博士後期課程 80,000円・122,000円の中から選択

上記無利子の奨学金の他に有利子の奨学金もある。

（2）日本学生支援機構「第1種」奨学金業績優秀者返還免除

（3）法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金

全研究科で160名予定。

（4）理工系学部教育振興基金・成績優秀者表彰

理工系研究科各専攻1名、給付額は50,000円。

※その他の奨学金は大学院HPを参照のこと。

7. 大学院特別学生について

本大学院には、以下の通り学位の取得を目的としない特別学生の制度がある。

（1）研究員

現役の研究者もしくは、それに準ずる者で、大学・研究所その他の機関から特定の主題による研修を委託された者

（2）研究生

修士の学位を有し、本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者

（3）委託研修生

公共団体、またはその他の機関より本大学院に特定の授業科目について修学を委託された者

（4）科目等履修生

大学院の入学資格を有し、本大学院授業科目を履修し単位修得を目的とする者

（5）研修生

大学院の入学資格を有し、特定の主題をもって本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者。修士課程第2回一般入試志願者で、不合格の場合に研修生入試への出願を希望する者は、入試志願票（様式1）の所定欄に併願についての選択をすること。

※上記特別学生制度については、小金井事務部大学院課に問い合わせること。

※但し、情報科学研究科では④科目等履修生⑤研修生は受け入れていない。

8. その他

- (1) 授業科目、シラバス、担当教員の専門領域等については大学HPを参照のこと。
受験案内 <http://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/index.html>
シラバス <https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php>
学術研究データベース <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>
- (2) 修士課程一般入試の過去問題の照会先は以下の通り。
法政大学在学者 学習支援システム
上記以外の者 法政大学小金井事務部大学院課 hge@hosei.ac.jp

9. 問い合わせ先

法政大学大学院 情報科学研究科・理工学研究科

事務局 法政大学小金井事務部大学院課
〒184-8584 東京都小金井市梶野町 3-7-2
TEL 042-387-6014 FAX 042-387-6048
MAIL hge@hosei.ac.jp